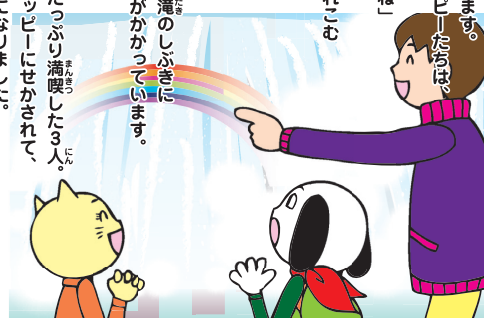
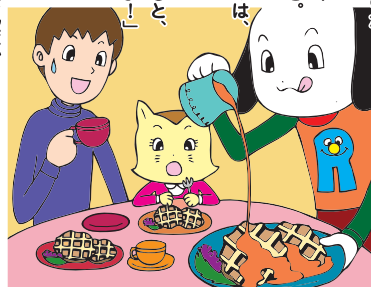


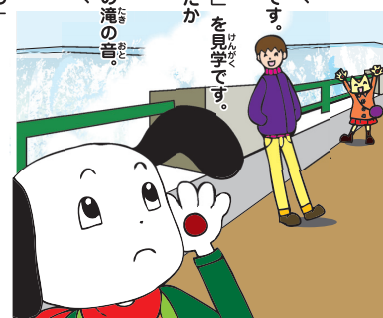


「ここが国境だよ! セーのっ」
リヨッピーたち3人が
徒歩で国境をこえます。
ここはリンボーブリッジ
という橋の上。
アメリカ探検をおえた3人は、
陸路で隣国のカナダに入国です。
今回は、国境近くにある
あの有名な「ナイアガラの滝」を見学です。
「ねえねえおにいさん、なんだか
変な音がしてきたよ!」
リヨッピーがたずねると、
「ふふっ、あれはナイアガラの滝の音。
実際に近くまで行ってみると、
すごい迫力なんだよ!」
とおにいさん。

「なんだかフツフツしてゐるわ!」
ブータンは早く滝の近くに行きましよう、
とおにいさんとリヨッピーをせき立てます。
ナイアガラの滝は、世界で最も
大きい滝の一つで、
世界三大瀑布に数えられています。
そんな滝を間近でみるリヨッピーたちは、
あまりの迫力に大興奮。
「まるで地響きのような音だね!」
とリヨッピーがいえば、
「ええ。音もすごいけど、流れ込む
水の量もすごいわ!」
とブータン。
「リヨッピー、ブータン、
よくみてごらん!」
おにいさんが指さす先には、滝のしぶきに
うすらみえる、きれいな虹がかかっています。
「すごいよブータン!」
なんともいえない景色だね!」
ナイアガラの迫力の滝をたっぷり満喫した3人、
おなかがすいた、というリヨッピーにせかされて、
テーブルについたところで、
おにいさんが話します。
「カナダといえば、ある甘いものがある
有名なんだけど、
ふたりとも何か知っているかい?」
そう、それはメープルシロップ。
かえでの樹液から採れるんだよ!」
そんなところにはこぼれてきたのは、
焼きたてのワッフル。
「このあつあつのワッフルに
メープルシロップをかけて食べると、
もうとびきりのおいしさなんだよ!」
おにいさんが説明する前に、
リヨッピーは
さっさとワッフルにシロップを
かけちゃいます。
「でも、このワッフルってのも、なんだか
魔方陣みたいにみえてくるや!」
ということで、今回は、おいしいワッフルを
食べながら、ちょっとへんてこりんな
魔方陣に挑戦です。



「ここが国境だよ! セーのっ」
リヨッピーたち3人が
徒歩で国境をこえます。
ここはリンボーブリッジ
という橋の上。
アメリカ探検をおえた3人は、
陸路で隣国のカナダに入国です。
今回は、国境近くにある
あの有名な「ナイアガラの滝」を見学です。
「ねえねえおにいさん、なんだか
変な音がしてきたよ!」
リヨッピーがたずねると、
「ふふっ、あれはナイアガラの滝の音。
実際に近くまで行ってみると、
すごい迫力なんだよ!」
とおにいさん。

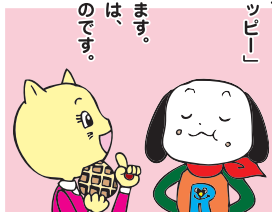


まほうじん かんせい ワッフルの魔方陣を完成させよう!

- ルール
- ・タテ、ヨコ、ナナメの4つの数の合計はどれもおなじ
 - ・どんな数が入ってもよい

42	50	37
36		56
44		52
38	58	

さて、次回はどんな国で
どんな問題とどんな食べ物が
待っているのでしょうか?



かんがえやすいように、あいているマスに名前をつけたよ!

まずは、タテ、ヨコ、ナナメの和がいくつになるのかを考えてみよう!

空欄全部に37を足すと、ナナメ2列分。空欄全部に、もともと書いてある数全部を
足すと、4列分ね。

ってことは、もともと書いてある数で37以外のものを全部足したら、それは2列分の値!

(42+50+36+56+44+52+38+58)÷2=188でこれが1列の合計ね!

じゃあ、Aにはいる数は188-37-50-42=59だ! 同じようにして、FもGもわ
かるね!

まとめで右のような感じだね。

残ったところも……。B+Cは188-36-56=96、B+Dは188-42-38=108、
C+Dは188-37-49=102だから、全部足したら2×(B+C+D)=306! つまり
B+C+Dは153よ!

あとは頑張って計算すれば全部うまるね!

A	42	50	37
36	B	C	56
44	D	E	52
F	38	58	G

59	42	50	37
36	B	C	56
44	D	E	52
49	38	58	43

59	42	50	37
36	51	45	56
44	57	35	52
49	38	58	43

これまでのあらすじ

おにいさん リヨッピー
大旅行好き。 リヨッピーの友だち。
でも、実は算数名人。 意外としっかり者。 不思議大好き。
でも、ちょっと近き虫。

日本を出発し、もう3年。アメリカを横断したリヨッピーたち3人は、まだま
だ日本には帰れません。今度は、アメリカを飛び出し、まだ訪れていない世界
各地を飛び回ります。どんな楽しい「算数の旅」が待っているのでしょうか?

中学入試問題にアタック!

1~9までの9個の整数を1個ずつ正方形のマス目
に入れます。どの縦、横、斜めに並ぶ3つの数の和も
同じになるようにします。4と6を右のように入れ
ました。以下の問に答えなさい。
(1) ①に入る数を答えなさい。
(2) ②に入る数を答えなさい。

		4
	①	
6		②

(04年・明治学院中・一部設問を省略)

(1) 1~9までの数の和は
1+2+3+4+5+6+7+8+9=45で、これは3列分の
和なので、1列分の和は45÷3=15とわかります。
よって、①=15-4-6=5とわかります。

(2) 4+あ=6+い
なので、「あ」と「い」の差は2です。4、
5、6が使えないので、考えられる「あ」
「い」の組は
(あ、い)=(3,1)、(9,7)のみで、
(あ、い)=(3,1)のときは②=15-4-3=8
(あ、い)=(9,7)のときは②=15-4-9=2
よって②=8または2とわかります。

		4
	5	あ
6	い	②